



バックアップおよびリストア手順



<https://pandorafms.com/manual/!current/>

Permanent link:

https://pandorafms.com/manual/!current/ja/documentation/pandorafms/technical_annexes/07_backup_and_restore_procedures
/06/10 14:36



バックアップおよびリストア手順

[Pandora FMS ドキュメント一覧に戻る](#)

バックアップ手順

データベースバックアップ

最初に、データベースをバックアップする必要があります。バックアップには2つの方法があります。

ヒストリデータベースを利用している場合は、そのバックアップも実行します。

手動バックアップ

適切な権限のユーザでターミナルウィンドウを開き、次のコマンドを入力します(データベースのアクセス情報を入力します):

```
mysqldump -u <pandora_db_user> -p <pandora_db_name> | gzip> pandoradb.sql.gz  
<コンソールでパスワードを入力>
```

Pandora FMS データベースバックアップユーティリティ

Pandora FMS では、自動検出(Discovery) > 新しいコンソールタスク(New console task) から、ドロップダウンで“Pandora FMS データベースのバックアップ(Backup Pandora FMS database)”を選択することにより、[定期的なデータベースのバックアップ](#)を設定できます。

Pandora FMS
the Flexible Monitoring System

Operation Management

Discovery / Create new console task

Create new console task

Task
Backup Pandora FMS database

Scheduled
Daily

Next Execution

Group
Please select...

Console
Any

Parameters

Description

Save to disk in path
/var/www/html/pandora_console/attachment/backups

Active backups
3

Create

新規データベースバックアップの作成には次のようにします。

- 定期バックアップもしくは“Not scheduled” で一回のみのバックアップを選択します。
- “次の実行(Next execution)” バックアップタスクを開始するタイミングを正確に選択します。
- サポートするグループの内容を指定する必要があります(または “すべて(All)” を選択します)。
- デフォルトでは /var/www/html/pandora_console/attachment/backups に保存されますが、読み書きできる任意のディレクトリを指定することができます。

フィールドへの入力が完了したら、作成(Create) ボタンをクリックします。

設定ファイルバックアップ

Pandora のエージェントおよびサーバの設定ファイルをバックアップするには、次のコマンドを実

行します。

```
tar -pcvzf pandora_configuration.tar.gz /etc/pandora/*.conf
```

エージェントバックアップ

エージェントディレクトリもバックアップする必要があります。すでに配布されているコレクションやエージェントプラグインを保存するために重要です。

```
tar -pcvzf agent.tar.gz /usr/share/pandora_agent
```

サーババックアップ

サーバプラグイン

サーバプラグインが置かれているデフォルトディレクトリは、/usr/share/pandora_server (Pandora サーバのメインディレクトリ) です。

注意: 他のディレクトリ内にサーバプラグインがある場合は、それもバックアップする必要があります。

```
tar -pcvzf pandora_server.tar.gz /usr/share/pandora_server  
tar -pcvzf my_plugin_folder.tar.gz /home/myuser/my_plugin_folder
```

リモート設定

リモートエージェントの動作のために、リモート設定ファイルおよびコレクションのバックアップが必要です。

```
tar -pcvzf collections.tar.gz /var/spool/pandora/data_in/collections  
tar -pcvzf md5.tar.gz /var/spool/pandora/data_in/md5  
tar -pcvzf remote_agents_conf.tar.gz /var/spool/pandora/data_in/conf
```

コンソールバックアップ

カスタム画像、拡張などを保存するために、コンソールのバックアップを実行します。

```
tar -pcvzf pandora_console.tar.gz /var/www/html/pandora_console
```

リストア手順

インストール 手順を実施します。

データベースリストア

履歴 DB を利用している場合は、そのリストアも実行する必要があります。

手動リストア

データベースが起動し、Pandora サーバとエージェントが停止していることを確認します。

```
[root@localhost ~]# /etc/init.d/mysqld start
Starting mysqld: [ OK ]
[root@localhost ~]# /etc/init.d/pandora_server stop
Stopping Pandora FMS Server
[root@localhost ~]# /etc/init.d/pandora_agent_daemon stop
Stopping Pandora Agent.
```

バージョン NG 754 以降では、高可用性(HA)環境の[手動起動および停止のための追加オプション](#)があります。

その後、データベースをリストアします。

```
[root@localhost ~]# gunzip pandora.sql.gz
[root@localhost ~]# cat pandoradb.sql | mysql -u root -p pandora
Enter password: <enter the password in console>
```

次の方法でもリカバリできます。

```
mysql -u root -p pandora
create database pandora;
use pandora;
source PATH BACKUP;
```

作成するデータベース名は、バックアップしたものと同一である必要があります。

設定ファイルリストア

最初に、エージェントおよびサーバ設定ファイルをリストアします。

```
[root@localhost ~]# tar -zxvf pandora_configuration.tar.gz -C /
```

エージェントリストア

エージェントディレクトリのリストアを実行します。

```
[root@localhost ~]# tar -zxvf agent.tar.gz -C /
```

サーバリストア

サーバプラグイン

pandora server のメインのディレクトリおよび、プラグインの入ったディレクトリをリストアします。

```
[root@localhost ~]# tar -zxvf pandora_server.tar.gz -C /  
[root@localhost ~]# tar -zxvf my_plugin_folder.tar.gz -C /
```

リモート設定

リモートエージェントが正しく動作するために、リモート設定ファイルおよびコレクションファイルをリストアします。

```
[root@localhost ~]# tar -zxvf collections.tar.gz -C /  
[root@localhost ~]# tar -zxvf md5.tar.gz -C /  
[root@localhost ~]# tar -zxvf remote_agents_conf.tar.gz -C /
```

コンソールリストア

カスタム画像や拡張などを含め、コンソールのリストアを行います。

```
[root@localhost ~]# tar -zxvf pandora_console.tar.gz -C /
```

Pandora FMS サーバおよびエージェントの起動

最後に、Pandora FMS サーバとエージェントを起動します。

```
[root@localhost ~]# /etc/init.d/pandora_server start  
[root@localhost ~]# /etc/init.d/pandora_agent_daemon start
```

[Pandora FMS ドキュメント一覧に戻る](#)